

目黒天空庭園を取材しました。

6月18日に目黒天空庭園を取材しました。キッズレポーターそれぞれの視点で園内を見学し、メモを取りました。

※取材の日に欠席、または記事を書く日に欠席したレポーターも一緒に班になっています。

※取材の日に欠席したレポーターは、ほかのレポーターの取材メモや実際に行った感想などをもとに記事を書いています。

★大橋JCTの上にある目黒天空庭園（A班）

面積は7000㎡で、屋上にある天空庭園です。37133本の植物がはえており、『まち・みち再開発一体型プロジェクト』として事業が進められました。



屋上の庭には、たくさんの植物があり、とくにおすすめのポイントはコデマリという植物です。コデマリは小さな花がたくさんあります。



潤いの森には、青いきれいなあじさいがありました。ほかにもあじさいがありましたが、一番きれいなものがこれでした。ほかにも植物があると思います。もっと見てみたいです。



おすすめは図書館の入り口にある庭園のもけいです。ぜひ見てほしいですね。図書館にも行ってみてね！

みどりのきれいなぶどうが西口広場にありました。もう少し季せつがたてば大きなぶどうになり食べられるようになります。



真っ赤なトマトやまだ全ぜんそだっていない緑のトマト、へんな色の黄色トマトなどが、みどりのぶどうと同じ場所にありました。ぶどうと同じくトマトも食べれるようになるそうです。

(A班メンバー：ジョー、riki Neko ORTA CC、BAN、かずき)

★目黒天空庭園とは?! (B班)

目黒天空庭園はとても広いところです。何mあるかは分かりませんが、たくさんの広場などがあります。今のじきはミツマタ、ハナモモ、じょうじゅんはニワウメなどたくさんの花がさいています。



ここではイベントなどもやっています。イベントめあてでここに来る人もおいそうです。ぜひ、みなさんも目黒天空庭園に行ってみてください。



目黒天空庭園は、お花がいっぱいあり、農業体験も出来ます。他にもスポーツをできるスペースもあります。小学生以下の子は池で遊んでいます。

(※編集者注：スポーツや、水遊びができるのはオーパス夢広場です。)



天空庭園では、フラワーアレンジメントや、今はコロナウイルスで行っていませんが、ぶどうに関するイベントをやっています。また、ピクニックをやっている人もいます。

(B班メンバー：SaRa、りりあ、たいり・ポッター、たま、MEIMEI、きらり、みーちゃん)

★気軽にたちよれる、公共の場「目黒天空庭園」(C班)

私たちは「目黒天空庭園」に行ってきました。目黒天空庭園には自ぜんがいっぱいあり、銀梅花（ぎんばいか）が多く、アジサイなどいろいろな種類がありました。



そして色々なところにベンチがあり、ワンちゃんのおさん歩などをしている人がいました。階だんには手すりがついており、階だんのだんの数が少なかったです。なので、お年よりなど、様々な人がたちよれる公共の場だと思いました。



おしゃれなタイルがはってある所もあり、テンションが上がりました。

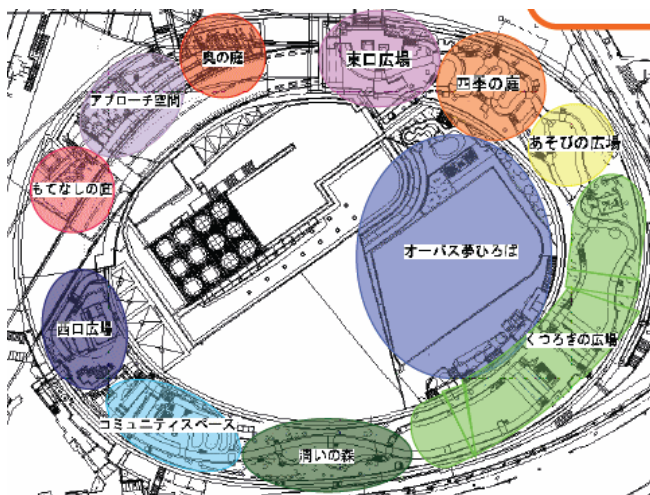
私は西口広場に行きました。このエリアでは、子どもから大人まで楽しめる、フラワーアレンジメント教室が開かれていました。

ブドウがいっぱいになっているトンネルのぶどうをワインに使っていたりしていて、すごい

と思いました。



(C班メンバー：ぎょう子せい人、じゅり、Reiマロ、UKA、きみい)



▲目黒区ホームページより引用

■目黒天空庭園

所在地：目黒区大橋一丁目9番2号

開園時間：午前7時から午後9時まで

最寄り駅：東急田園都市線池尻大橋駅下車約3分

東急バス「大橋」下車約3分